

CS 知的システム演習

ライントレーサー ロボットコンテスト1日目

松吉 俊

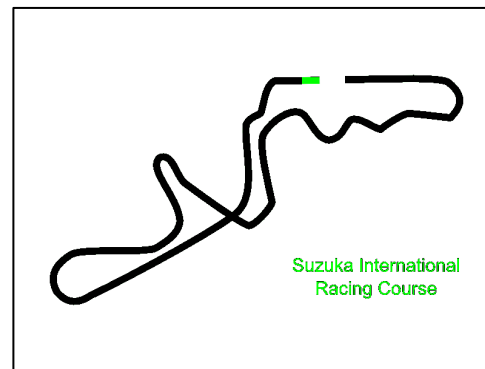
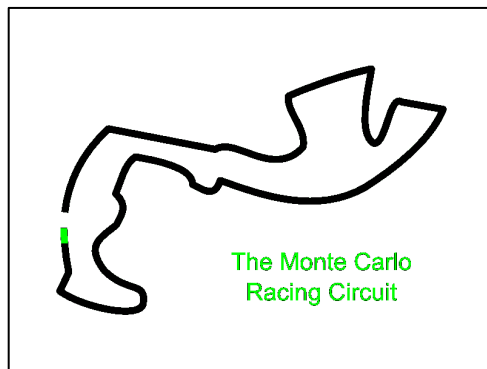
準備するもの

- 組み立てたレゴロボット
- USBケーブル
- ノートPC (with 有線ネットワーク)
- [各机に] 1つのゴール

**各自が記録した
基本セット番号とノートPC番号のものを利用する**

コンテスト

- コンテスト1日目: map6に3回挑戦
- コンテスト2日目: map8に3回挑戦



- 8つの机の上に、紙のマップを置く
 - map1, map6, map8
 - 割合は様子を見て適宜変更する
 - 走行時に、必要な箇所に青いマークを置いてよい

プログラムの移植

- 演習8で作成したプログラムを
ライトレーサーロボットに移植する
 - 学籍番号_R6.java
 - 学籍番号_R8.java

コンテスト1日目

- 最低3回、map6に挑戦する

- レポート課題を受け付ける条件

- Moodleの「map6挑戦結果」に、各自が回ごとの成績を記録する

- スタートから300秒以上経過した場合、公式記録として「リタイア」が可能

1. 「リタイア」の前に、その場に教員かTAを呼ぶ
2. 「リタイア」であることを申告し、ロボットを止める
3. 教員かTAが300秒以上の時間が表示されることを確認し、紙の帳簿に「公式リタイア」であることを記録する
4. 各自が、「map6挑戦結果」において"30000"を入力する

第9回の出席確認

- "学籍番号_R6.java"をMoodle上で提出する
 - 一番良いと思うプログラムを提出する
 - 最終評価には直接関係しません

片付け

- ロボットとUSBケーブルを青いコンテナに入れる
- ノートPCは棚に返却する
 - LANケーブルも返却する

● Special thanks:

● 山本 泰生先生

● 鍋島 英知先生